

【平成30年度 進路体験発表会】

2月13日（水）に西彼杵高校の体育館で、1、2年生および鶴南分教室の生徒が参加して進路体験発表会が開催されました。発表者は3年生12名と卒業生1名で、就職6名と進学7名です。

発表者の多くは以下のことを強調していました。

- ・早く自分がやりたい仕事を見つけること。それだけ早く対策ができる。
- ・進路先の情報を集めること。
- ・早めに相談すること。
- ・元気に挨拶すること。
- ・欠席をしないこと。
- ・評定を上げておくこと。
- ・面接練習は何度もやること。
- ・1、2年生のころから勉強しておくこと。
- ・面接ノートをつくりアドバイスを記入していくこと。
- ・学校生活に積極的に取り組むこと。学校行事には積極的に参加すること。
- ・公務員試験に向けて、9：30～16：30まで専門学校で勉強、夜9時まで居残り勉強、家に帰って1、2時までやっていた。（ちょっとやりすぎだった！）
- ・地域活性化のため、電気関係の仕事に就きたい、参加したいゼミがある、実習が充実している、地域医療のため、働きながら資格が取れる・・・など進学したい理由を述べてくれました。



1、2年生の感想文より

進路体験発表会を聞いて、暗算やクレペリン検査など企業や学校によっていろいろな試験があることが分かった。3年生や卒業生の話を聞いて、自分の進路をかなえるためには、やっぱり勉強が大事だということが分かった。3年になってからではなくて、今の時期から勉強（進路に関する）を始めておかないといけないと思った。企業によっては、欠席日数がとても大事になると聞いたので、これからはあまり学校を休まないようにしようと思う。（2年男子）



今日、私は、多くの先輩方が「早めに進路を決めておく」ということを言っていたので、改めて真剣に親と相談して将来何になりたいかを決めていけないと思いました。また、他にもボランティアや学校行事などに積極的に取り組むこと、セミナー研修のときに学んだ礼儀作法、あいさつ、言葉遣いがこれからも大切になっていくと聞いたので、これから気をつけて生活していきたいと思いました。自分の進路をしっかりと考え、それに向けての勉強をしっかりと、頑張っていきたいと思いました。（2年女子）

就職する先輩や進学する先輩の両方の人たちが、進路のことは早く決めて、その進路先について調べるといいと言っていました。また、面接の練習は先生方や友達と練習して、アドバイスなどは面接ノートをつくってそれに書き込んでいくとよいということが分かりました。また、最も印象に残った言葉は、「頑張ることをやめない」です。今、頑張れば少しずつ状況は良くなって、その努力がいつか報われる日が来るというものです。（1年男子）

先輩方のお話を聞いて、すべては勉強なんだなと思いました。13人のほとんどの先輩方が勉強しておいた方がよかったと話されていました。また、学力も大切だけど生徒会や実行委員をやっておいた方が有利だということ学びました。（1年女子）